

志小安全・防災だより



R元.9.2 NO.17
安全・防災担当：早坂 潤

教職員対象の不審者対応研修会が行われました

夏休みの後半に、教職員を対象とした不審者対応研修会を行いました。これまでの研修会では、不審者を校舎内に侵入させないための実技中心の訓練が行われてきましたが、今回は、南三陸警察署の方より、現在どのような不審者が考えられるのか、凶器を持っている不審者に対してどのように教職員で対応すればよいのかなどを講義をとおしていろいろと教えていただきました。南三陸町のように観光地でにぎわうところや震災の復興工事のため、いろいろな人の出入りがある地域は、十分に気を付けなければなりません。子どもたちには、声を掛けてきた大人が不審者かどうかを見抜く力を付けることや、怪しい行動を目の当たりにしたときに「助けてー！」と大きな声を上げることができるようになることが、子どもたちが自分の身を守ることにつながることを話されました。また、志津川小学校の場合、不審者が校内に侵入して110番通報をした際には警察が来るまで早くても7分はかかるそうです。を使って、いかに不審者を子どもたちに近づけないようにするかなども実技をとおして学びました。



八幡川沿いを歩くと新しいものが目につきます

旭ヶ丘より志津川中学校に向かう交差点を八幡川沿いに右折をすると、松原グラウンドや松原公園の前を通ります。松原公園は先日開園し、公園で遊ぶことが可能になりました。公園とグラウンドの間には、トイレも建てられました。ここからさんさん商店街の方に目を向けると、展望台となる山の頂上から下方に向けて、階段のようなものが作られていました。夏休み前の風景とはまた違ってきています。道路わきの土地もならされ、これから建物がどんどん建っていくのでしょうか。この他にも、城場の方に向かっていくと昨年まではなかった作物が育った畑も目にすることができます。



松原公園には楽しそうな遊具が揃っており、とても魅力的です。ただすぐ隣が右のように立ち入り禁止区域があり目の前が八幡川です。人通りも少ないので気を付けなければならないことがたくさんあります。

